

2021年6月22日

整形外科に、過去に通院・入院された患者さんへ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体及び通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への検体及び診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありません。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名] 手指伸筋腱移行術を施行後に、早期制限下自動運動療法を基に
リハビリテーションを行った患者についての後ろ向き研究

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究責任者名・所属] リハビリテーション部 津川 亮介

[研究の目的]

手指伸筋腱移行術後の後療法として早期制限下自動運動法(以下、ICAM法)を施行した患者さんのリハビリテーション成績を検討する。

[研究の方法]

対象となる患者さん

2019年3月1日から2021年6月30日の間に当院で手指伸筋腱移行術を受け、ICAM法によるリハビリテーションを受けた方。

利用する検体・診療情報

診療情報：診断名、年齢、性別、身体所見、評価結果(手指関節可動域、患者立脚型評価)

[研究組織]

香川大学医学部附属病院 リハビリテーション部 津川 亮介

[研究代表者]

香川大学医学部附属病院 リハビリテーション部 津川 亮介

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院リハビリテーション部 作業療法士 津川亮介

電話 087-891-2306